



オンライン発表会で学生たちの提案を聞く  
神倉社長

## 学生ギョーザ新商品提案

### 長野大が信栄食品に

冷凍ギョーザ製造の信栄食品（松本市並柳4）との協働プロジェクトに取り組んでいる長野大学（上田市）企業情報学部の一森ゼミは12日、同社に新

商品提案するアイデア発表会を開いた。同社は年度内にも学生たちの案を採用し、事業活動に生かす。2〜4年生45人が6グループごと、同社の

強みや課題を踏まえて練ったアイデアをオンラインで発表した。相手先ブランドによるOEMで少量生産に対応してきた中小企業ならではの小回りを生かした商品として、ギョーザの具材を多彩に詰めた家庭向け手作り用キットの提案があった。高タンパクながらカロリーを抑えた同社の人気商品で、EC（電子商取引）サイトで扱う「マッスルギョーザ」に絡み、健康食品分野への参入によって企業イメージを確立させるブランド戦略を示すグループもあった。神倉藤男社長は「どれも新鮮で非常に面白い。早期に市場投入したい」と話した。

（横内里美）